

プログラム

第1会場

開会挨拶

8:50 ~ 9:00

石井 良昌（日本大学松戸歯学部 口腔外科学講座）

管理栄養士セッション リハビリテーション・栄養・口腔連携体制加算における管理栄養士の役割

9:00 ~ 9:50

座長：齋藤 恵子（多摩小金井認定栄養ケア・ステーション）

古田 雅（東邦大学医療センター大森病院栄養部）

管理栄養士に知ってほしい口腔アセスメント

光永 幸代（横浜市立大学大学院医学研究科顎顔面口腔機能制御学）

リハビリテーション・栄養・口腔連携体制加算における管理栄養士の役割

齋藤 大蔵（株式会社 Nutrition Laboratory）

当院におけるリハビリテーション・栄養・口腔連携体制加算開始における課題と現状

佐々木佳奈恵（日本赤十字社武蔵野赤十字病院医療技術部栄養課）

リハビリテーション・栄養・口腔連携体制加算の取り組みの現状

鈴木 綾華（IMS グループ医療法人社団明芳会板橋中央総合病院）

特別講演 「空気で答えを出す会社」ダイキンが考える空気の価値について

10:00 ~ 10:50

座長：石井 良昌（日本大学松戸歯学部 口腔外科学講座）

「空気で答えを出す会社」ダイキンが考える空気の価値について

石井 克典（ダイキン工業株式会社）

教育講演 1 しなやかな人間関係を作る方法：心理学を現場に活かす

11:00 ~ 11:50

座長：千葉 正博（昭和大学薬学部臨床薬学講座臨床栄養代謝学部門）

しなやかな人間関係を作る方法：心理学を現場に活かす

碓井 真史（新潟青陵大学大学院臨床心理学研究科）

ランチセミナー 1 多職種連携で取り組む包括的オーラルフレイル対策

12:00 ~ 12:50

座長：太田 嘉英（東海大学医学部外科学系口腔外科学領域）

食べる力をチームで守る！オーラルフレイル予防につなげる栄養アプローチ

齊藤 大蔵（株式会社 Nutrition Laboratory）

多職種連携で取り組む包括的オーラルフレイル対策

松尾浩一郎（東京科学大学 大学院地域・福祉口腔機能管理学分野）

共催企業：株式会社大塚製薬工場

教育講演 2 水分摂取と健康について

13:00 ~ 13:50

座長：谷口 英喜（済生会横浜市東部病院患者支援センター）

水分摂取と健康について

中村 友美（サントリーグローバルイノベーションセンター株式会社 研究部）

薬剤師セッション 薬剤師から栄養治療において伝えたいこと

14:00 ~ 14:50

座長：飯田 純一（社会福祉法人 恩賜財団 済生会横浜市南部病院）

経腸栄養は誰の仕事か？ 薬剤師が関わる意義と実践

熊木 良太（昭和医科大学大学院薬学研究科社会薬学分野）

薬剤師から栄養治療において伝えたいこと「静脈栄養」

平間 盛吾（社会福祉法人恩賜財団済生会支部神奈川県済生会横浜市南部病院）

薬と栄養のクロスロード～低栄養を防ぐためにできること～薬剤と低栄養の知られざる関係

小瀬 英司（順天堂大学医学部附属順天堂医院 薬剤部）

スイーツセミナー 1 大規模災害がもたらした口腔と食生活の変化 ～噛むことから考える栄養と災害フレイル予防～

15:00 ~ 15:50

座長：石井 良昌（日本大学松戸歯学部 口腔外科学講座）

大規模災害がもたらした口腔と食生活の変化～噛むことから考える栄養と災害フレイル予防～

長谷 剛志（公立能登総合病院 歯科口腔外科）

共催企業：株式会社ロッテ

看護師セッション サルコペニアとフレイル予防に挑む！臨床推論で深める看護師だからできる栄養ケア～患者の“なぜ”を紐解き、“どうする”を導く看護の力～
16:00 ～ 16:50

座長：神田 由佳（LIC 訪問看護リハビリステーション）
森 みさ子（聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院）

若林 秀隆（東京女子医科大学病院リハビリテーション科）
牧 宏樹（甲府市地域医療センター救急調剤薬局）
黒沢 勝彦（LIC 訪問看護リハビリステーション）

優秀演題賞表彰 16:50 ～ 17:00

千葉 正博（昭和大学薬学部臨床薬学講座臨床栄養代謝学部門）

次回会長ご挨拶 17:00 ～ 17:05

上原秀一郎（日本大学医学部外科学系小児外科学分野）

閉会挨拶 17:05 ～ 17:15

石井 良昌（日本大学松戸歯学部 口腔外科学講座）
光永 幸代（横浜市立大学大学院医学研究科顎顔面口腔機能制御学）

第2会場

口演 1

9:00 ~ 9:56

座長：大石 英人（独立行政法人国立病院機構村山医療センター外科）
鈴木 規雄（聖マリアンナ医科大学循環器内科）

- 1-1 くも膜下出血術後患者における急性期の食事摂取確立が退院時機能的予後へ与える影響
荒居 典子（横浜市立脳卒中・神経脊椎センター薬剤部）
- 1-2 大腸癌周術期における ERAS プロトコル見直しへの取り組み
宮内 遥（東京医科大学八王子医療センター 栄養管理科）
- 1-3 当院の心臓血管外科手術患者に対する栄養管理について
仲鉢 聖子（湘南藤沢徳洲会病院）
- 1-4 造血器悪性腫瘍患者の化学療法が栄養状態に及ぼす影響
嶋崎 愛子（総合病院 厚生中央病院 栄養科）
- 1-5 進行再発大腸癌における化学療法中止基準としての栄養・免疫・炎症指標の有用性の検討
金森 亜耶（医療法人徳洲会 湘南藤沢徳洲会病院 薬剤部）
- 1-6 がん悪液質に対するアナモレリン塩酸塩の使用に関する現状調査および AWCG の提唱前後での比較検討
麻生 里奈（昭和大学薬学部臨床薬学講座臨床栄養代謝学部門）
- 1-7 慢性腎臓病患者における食品群別摂取量と便秘の関連
森本 靖久（東京科学大学）

口演 2

10:00 ~ 10:56

座長：樋島 学（株式会社メディカルアンサーズ）
原 純也（武蔵野赤十字病院 栄養課）

- 2-1 早期栄養介入管理加算に向けた当院 SCU の実態調査
後藤 智恵（武蔵野赤十字病院 栄養課）
- 2-2 通過障害のある食道癌に対する栄養サポートチーム（NST）の取り組み
李 世容（日本私立学校振興・共済事業団 東京臨海病院）
- 2-3 摂食嚥下障害を伴う入院患者に対する個別対応を加えた嚥下調整食による栄養管理の効果
草間 大生（東京医療保健大学 医療保健学部 医療栄養学科）
- 2-4 療養型病院に入退院した経鼻胃管患者の現状と経鼻胃管の役割の検討
庭野 元孝（茅ヶ崎中央病院）
- 2-5 多職種連携による消化器外科術前のシンバイオティクス投与について
宮原 陽子（北里大学メディカルセンター栄養科）
- 2-6 臨床現場と薬学「栄養治療」教育について
島田 雅彦（国家公務員共済組合連合会 三宿病院）
- 2-7 外来がん化学療法における薬剤師の栄養管理への介入現状と課題
伊東 崇仁（日本鋼管病院薬剤部）

座長：池田 尚人（昭和大学江東豊洲病院）

工藤 雄洋（神奈川県済生会横浜市東部病院 栄養部）

- 3-1 胃全摘術後 10 年経過して、外傷を契機に気付かれたビタミン B12 欠乏性貧血の一例
岩倉由未子（立川相互病院 栄養科）
- 3-2 小児ミトコンドリア病患者に対し脂質投与方法を検討した一症例
鳥居 春菜（東邦大学医療センター大森病院 栄養治療センター）
- 3-3 プレバイオティクスと抗けいれん薬の相互作用の調査・解析
小貫 敬太（昭和大学薬学部臨床栄養代謝学）
- 3-4 舌癌術後の化学放射線療法施行患者に対して微量元素補助食品とグルタミンを調整した一例
齊藤 七帆（昭和大学病院 栄養科）
- 3-5 深鎮静管理を導入した痙攣重積患者に対して薬剤調整と W-ED チューブを使用し経腸栄養管理を行った一例
中川 真希（海老名総合病院）
- 3-6 経腸栄養開始早期の腎不全用経腸栄養剤を使用した患者背景の調査
金木 美佳（昭和大学江東豊洲病院栄養科）
- 3-7 miRNA 発現変動を目的とした日本型食生活の献立提案 - 食事を介した生活習慣病予防および治療に向けて -
菅原沙恵子（十文字学園女子大学）

ランチョンセミナー 2 食べる楽しみをいつまでも～美味しく、安全な嚥下調整食を展望する～

12:00 ~ 12:50

座長：大久保正彦（日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック 臨床講師）

食べる楽しみをいつまでも～美味しく、安全な嚥下調整食を展望する～

谷口 裕重（朝日大学 歯学部 口腔病態医療学講座 摂食嚥下リハビリテーション学 / 朝日大学大学院 歯学研究科）

共催企業：森永乳業クリニコ株式会社／

アライドコーヒーロースターズ株式会社

座長：中瀬 一（北杜市立甲陽病院）

朝倉 之基（Nurse Innovation 株式会社）

- 4-1 高脂質・低メトキシルペクチン含有の消化態栄養剤が有効であった二例
小川 知里（昭和医科大学栄養科）
- 4-2 当院の NST に関する意識調査結果～ 6 年前と比較して～
小原 奈々（昭和大学横浜市北部病院栄養科）
- 4-3 南長野医療センター篠ノ井総合病院 NST における歯科口腔外科の活動
丸山世里奈（篠ノ井総合病院）

4-4 NST 介入における栄養ケアラウンドの役割

飯島 令子（北杜市立甲陽病院 栄養科）

4-5 諦めないで！高度急性期病院から在宅訪問栄養食事指導に出ていくための仕組み作り

清水 陽平（社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス海老名総合病院）

4-6 経口摂取が進まない患者の栄養立て直しプランの一考察～胃管を入れたくない A 氏との倫理的葛藤～

斎藤 智美（東京科学大学病院 看護部）

4-7 栄養療法の原則を取り入れた Advance Care Planning (ACP) フローチャートの作成と運用

小泉 恵子（北杜市立甲陽病院）

口演 5

14:00 ～ 14:56

座長：鷺澤 尚宏（東邦大学医療センター大森病院栄養治療センター）

土屋 宗周（ジャパンメディカルアライアンス 座間総合病院 医療技術部）

5-1 当院 NST における GLIM 基準導入後の変化

松葉 駿佑（社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス 座間総合病院 栄養科）

5-2 GLIM 基準運用後の一般病棟看護師の意識調査

浅川 弘美（北杜市立甲陽病院）

5-3 当院における入院時 GLIM 基準を使用した低栄養診断の現状と今後の課題について

今野 華江（医療法人社団下田緑真会 世田谷北部病院）

5-4 褥瘡発生リスクを有する患者への早期栄養介入に向けた GLIM 基準による評価の活用について

田中 美有（独立行政法人山梨県立病院機構山梨県立中央病院）

5-5 進行食道扁平上皮癌患者における治療介入前の栄養評価の重要性

長沼 由子（神奈川県立がんセンター看護局）

5-6 膠原病科入院患者における血清アルブミン値、末梢血リンパ球数、C 反応性蛋白の関係と薬剤投与の影響

関谷 秀樹（東邦大学医療センター大森病院 栄養治療センター）

5-7 亜鉛製剤の使用状況と薬学的介入の必要性～銅欠乏症への対策～

山田 璃音（昭和大学薬学部 臨床薬学講座臨床栄養代謝学部門）

スイーツセミナー 2 貯筋の大切さと栄養管理～周術期から在宅に至るまで～

15:00 ～ 15:50

座長：光永 幸代（横浜市立大学大学院医学研究科顎顔面口腔機能制御学）

備えあれば憂いなし～貯筋がもたらす周術期アウトカムへの恩恵～

松井 亮太（金沢大学附属病院 消化管外科）

嚥下調整食の栄養維持を美味しくアップデート～ペースト食の新調理「加水ゼロ式調理法」～

在川 一平（株式会社フードケア 開発企画部門 マーケティング課）

共催企業：株式会社フードケア

特別企画 日本集中治療医学会合同セッション「重症患者の栄養療法ガイドライン 2024」
ガイドラインだけでは語れない：作成したレビューとともに読み解く
日本版重症患者の栄養療法の全体像 16:00 ～ 16:40

座長：佐川まさの（東京女子医科大学附属足立医療センター 外科）

吉田 稔（国立病院機構本部 総合研究センター診療情報分析部）

第3会場

初心者向け勉強会

11:00 ～ 11:50

座長：神田 由佳（LIC 訪問看護リハビリステーション）

川畑亜加里（聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院）

展示・ポスター会場

ポスター

14:00 ～ 14:50

座長：高増 哲也（神奈川県立こども医療センター）

中川 真希（海老名総合病院）

- P-1 好中球減少性腸炎患者で安全に腸管使用の継続ができた一例
木村 夏実（社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス海老名総合病院）
- P-2 転院後早期に経鼻胃管にて栄養管理を開始したことにより経口摂取へとつながった症例
千葉 隆史（北杜市立甲陽病院 リハビリテーション科）
- P-3 再発を繰り返す誤嚥性肺炎患者に対して多職種が介入し経腸栄養を増量できた一例
大橋 由奈（海老名総合病院 医療技術部 栄養科）
- P-4 小腸瘻造設後の銅欠乏により創傷治癒遅延を来し、多職種で構成された微量元素チーム介入により改善した一例
日高 佑紀（横須賀市立総合医療センター 医療支援部）
- P-5 独居在宅への転帰に導いた上顎歯肉がん術後高齢患者の栄養療法の一例
森谷 順子（日本歯科大学附属病院 栄養管理室）
- P-6 摂食嚥下チームと NST の連携により必要栄養量の投与が可能となり嚥下機能が改善した 1 例
久保田樹里（昭和大学藤が丘病院 栄養科）
- P-7 経管栄養から経口摂取へ移行できた症例報告～ NST メンバー・病棟看護師として必要な役割～
山崎真奈美（社会福祉法人 日本医療伝道会 総合病院衣笠病院）
- P-8 回復期リハ病棟における口腔リハ栄養 三位一体の現状と神奈川摂食嚥下リハビリテーション研究会の役割
天神 尊範（篠原湘南クリニック クローバーホスピタル）
- P-9 小腸広範切除 2 年後に短腸症候群で入院し、在宅で中心静脈栄養を離脱した一例
中村菜美子（座間総合病院 内科）